

うみがめ先生と  
学ぼう！

## なるほど **生物多様性**

「生物多様性（せいぶつたようせい）」ってちょっと難しい言葉だけど、わたしたちにとってすごく大切な言葉。「生物多様性」とはどんなことなのか、うみがめ先生と一緒に学びましょう！



### 「生物多様性」ってなあに？

#### みんなが、つながりあって生きている！

この地球上には、人間だけではなく、動物や植物などいろいろな種類の生きものがいっしょに暮らしています。たとえば、公園にさく草花や、そこに集まる虫、そしてその虫を食べる鳥たち。

このように、たくさんの生きものがつながりあい、バランスを取って生きていることを「生物多様性」というのです。

#### 生活になくってはならないもの！

わたしたちの暮らしは、さまざまな生きものに支えられています。

たとえば、食べもの、紙や家、服や薬。さらに、わたしたちが生きるために必要な酸素は植物などがつくってくれるものですし、汚れた水は微生物（びせいぶつ）などがきれいにしてきています。

生物多様性は、わたしたちの生活になくってはならないものなのです。

#### みんなですべてを守っていこう！

しかし今、たくさんの生きものが生きていくことができなくなっています。人間が木を切りすぎたり、魚をとりすぎたり、別の国の生きものを持ち込んだりしたことが原因です。また、地球温暖化も生きものに影響を与えています。

人間をふくむすべての生きものが共に生きていけるように、生物多様性を守っていきましょう。



## COP10 (こっぷてん) とは？

生物多様性を守るため、世界中の国(約190カ国)が集まって会議が行われています。この10回目の会議「COP10(こっぷてん)」が、2010年10月にわたしたちの住む日本の愛知県名古屋市で開かれました。

この会議では、わたしたち人間を含むすべての生きものたちがつながり支えあって生きていけるように、世界中の国が話し合い、みんなで自然や生きものを守っていくための目標やルールが決められました。



## わたしたちには何ができる？

人間と地球に住む他の生きものが仲良く生きていけるよう、わたしたちひとりひとりにできることがたくさんあります。大切なのは「みんなつながっている」ということ。

みんなはたくさんの生きものから恵みを受けて生きています。

たとえば、毎日食べている食事を思いうかべてください。ごはん・野菜・お肉、すべて生きもののお恵みですね。食事のときに食べものへ感謝をこめ「いただきます」をしましょう。そして食べものがどこでどのように作られたのか、家族で話しあってみましょう。

また、わたしたちの身近なところにも、さまざまな生きものが暮らしています。どこにどんな生きものがいるのか、調べてみましょう。